

## 貸借対照表

(平成30年2月28日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>31,812</b>	<b>流動負債</b>	<b>15,298</b>
現金及び預金	557	買掛金	2,284
受取手形	46	リース債務	25
売掛金	17,220	未払金	187
関係会社預け金	13,300	未払費用	7,633
繰延税金資産	464	未払法人税等	1,305
前払費用	126	未払消費税等	1,145
未収入金	28	前受金	233
その他	78	預り金	1,817
貸倒引当金	△8	賞与引当金	666
<b>固定資産</b>	<b>1,097</b>	<b>固定負債</b>	<b>304</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>256</b>	リース債務	49
建物	149	資産除去債務	56
工具、器具及び備品	59	その他	198
リース資産	47	<b>負債合計</b>	<b>15,603</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>22</b>	<b>(純資産の部)</b>	
ソフトウェア	4	<b>株主資本</b>	<b>17,307</b>
リース資産	17	資本金	100
<b>投資その他の資産</b>	<b>818</b>	資本剰余金	854
関係会社株式	611	資本準備金	354
敷金及び保証金	104	その他資本剰余金	500
繰延税金資産	96	<b>利益剰余金</b>	<b>16,352</b>
破産更生債権等	7	その他利益剰余金	16,352
その他	6	繰越利益剰余金	16,352
貸倒引当金	△7	<b>純資産合計</b>	<b>17,307</b>
<b>資産合計</b>	<b>32,910</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>32,910</b>

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てております。

## 損益計算書

(自 平成29年3月1日)  
(至 平成30年2月28日)

(単位:百万円)

科 目	金	額
売 上 高		108,056
売 上 原 価		86,215
売 上 総 利 益		21,841
販売費及び一般管理費		15,549
営 業 利 益		6,292
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	265	
そ の 他	9	274
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	1	
そ の 他	6	7
経 常 利 益		6,560
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	0	
支 払 和 解 金	2	3
税 引 前 当 期 純 利 益		6,556
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	2,337	
法 人 税 等 調 整 額	△104	2,233
当 期 純 利 益		4,323

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てております。

(株)ベルシステム24

## 株主資本等変動計算書

(自 平成29年3月1日)  
(至 平成30年2月28日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本						純資産合計
	資 本 金	資本剰余金			利益剰余金	株主資本 合計	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金		
当期首残高	100	354	500	854	20,029	20,983	20,983
当期変動額							
剰余金の配当	—	—	—	—	△8,000	△8,000	△8,000
当期純利益	—	—	—	—	4,323	4,323	4,323
当期変動額合計	—	—	—	—	△3,676	△3,676	△3,676
当期末残高	100	354	500	854	16,352	17,307	17,307

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てております。

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### ① 関連会社株式

移動平均法による原価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法

ただし、建物(建物附属設備を除く)及び平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備については定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び構築物 5～41年

器具及び備品 2～20年

##### ② 無形固定資産(リース資産を除く)

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年以内)に基づく定額法によっております。

##### ③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

#### (3) 引当金の計上基準

##### ① 貸倒引当金

金銭債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については過去の一定期間における貸倒実績から算出した貸倒実績率による繰入額のほか、貸倒懸念債権等については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

##### ② 賞与引当金

従業員への賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

#### (4) その他計算書類作成のための基本となる事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

### 2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

439百万円